

編 集 後 記

明けましておめでとうございませう。今年も幼児の教育をめぐる事柄を探り、考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

一九九五年は、戦後五十年という節目の年でした。阪神大震災、一連のオウム事件と先行きに不安をかき立てられることの多い一年でした。年が新たになっても、これらのことはおそらく本質的に解決していません。しょうが、少しでも明るい希望に向かって子どもと共に歩いていくためにどうしたらよいかを考えていきたいと心しています。

今月号の保育現場からの記事に、保育者集団の在り様のこと書かれ

ていました。保育者がお互い対等に向かい合い、話し合うことの重要性を私も強く感じます。それぞれ違う人がいるからこそ保育者集団も豊かであるとお互いが認めあっている。

そのような土壌の中で育つことが、子どもが民主的で対等な人間関係を作り出していくためのひとつの明るい希望ではないかと考えます。(田)

*

今年には表紙をいわむらかずお先生にお願いしました。三匹の動物たちが「なにかありそうだ」とこちらへ向かってかけてくるところです。毎月、色を変えて一年間登場します。

本文の方も、読者の方々に「なにかありそうだ」と期待して手に取っていただけるように、今年もがんばりたいと思っております。一年間、よろしく願います。

(A)

幼 児 の 教 育

第九十五巻 第一号

(一九九六年一月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

発行 平成八年一月一日

編集兼発行人 田代 和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112東京都文京区大塚二一―一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108東京都港区三田五―二一―一

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113東京都文京区本駒込

六一―四一九

☎〇三―五三九五―六六〇四

振替 〇〇―一九〇―二―一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所「フレーベル館」にお願いいたします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。